様式２

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	4　大日本	第１・２・３学年	保体・726	新版　中学校保健体育
取扱内容（学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　保健分野 「心身の機能の発達と心の健康」については、異性に対する尊重した接し方を考えたり、見方を変えて前向きに取り組む計画を立てたりする活動、「健康と環境」については、暑い中で運動するときに気を付けることをまとめたり、学習内容を踏まえ一酸化中毒の事故を防ぐ方法を考えたりする活動、「傷害の防止」については、住んでいる地域で起こりやすい自然災害について考えたり、様々な外傷の応急手当の方法を実習したりする活動、「健康な生活と疾病の予防」については、運動不足の影響や運動の効果などを考えたり、飲酒や薬物乱用の明確な断り方について実習をしたりする活動を通して、目標を達成できるようになっている。 ○　体育分野 運動やスポーツが行われるために必要な様々な人々の関わり方を考えたり、いろいろな運動やスポーツにおける技術や作戦・戦術をそれぞれまとめたりする活動を通して、運動やスポーツの多様性の理解を深めるなど、目標を達成できるようになっている。 ○　知識・技能の習得、活用、探求への対応 保健分野において、夜間における危険な場所や要因、危険を避ける行動など、犯罪被害の防止方法を考える活動、体育分野において、新体力テストの結果を参考にして、「マイトレーニングを作ろう！」などで高めたい体力に応じた運動やスポーツの計画を立てるなど、学習したことを生かして知識を活用する学習活動が取り上げられている。			
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 保健分野において、小学校で学習した男女の身長の伸び方の特徴を振り返る学習の後に、中学生の時期の第2発育急進期を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。 体育分野において、第1学年で学習した運動やスポーツの必要性と楽しさを踏まえ、豊かな人生を送り、よりよく生きる文化としてのスポーツの重要性を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。 ○　内容の分量 保健分野については113ページで前回より約8%増、体育分野については46ページで前回より約10%減、総ページ数は159ページで前回より約2%増となっている。			
使用上の配慮等	○　知識を深める関連資料を章末資料として掲載したり、学習内容に関連した「トピックス」を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　「考えよう」、「学習を活かして」において学習方法を提示したり、学習内容に関連するページを「リンク」として掲載したりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ○　各章の最初のページに学習の課題や見通しをもつための学習の流れを掲載するとともに、けがを防止するためのポイントを「注意」マークで提示したり、全ての生徒が学習しやすいよう判読しやすいフォントにしたりするなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	○　北海道と関連のある教材は、体育編の葛西紀明選手の写真など２箇所取り上げられている。 ○　小単元ごと「今日の学習課題」を明示し、学習内容を解説する本文と資料により理解したことを生活に生かせるような工夫がなされている。 ○　各小単元の中でさらに一歩進んで知識を深められるように、「章末資料」として章末にまとめることで、より幅広い知識を習得できるような工夫がなされている。			